

本会の概況

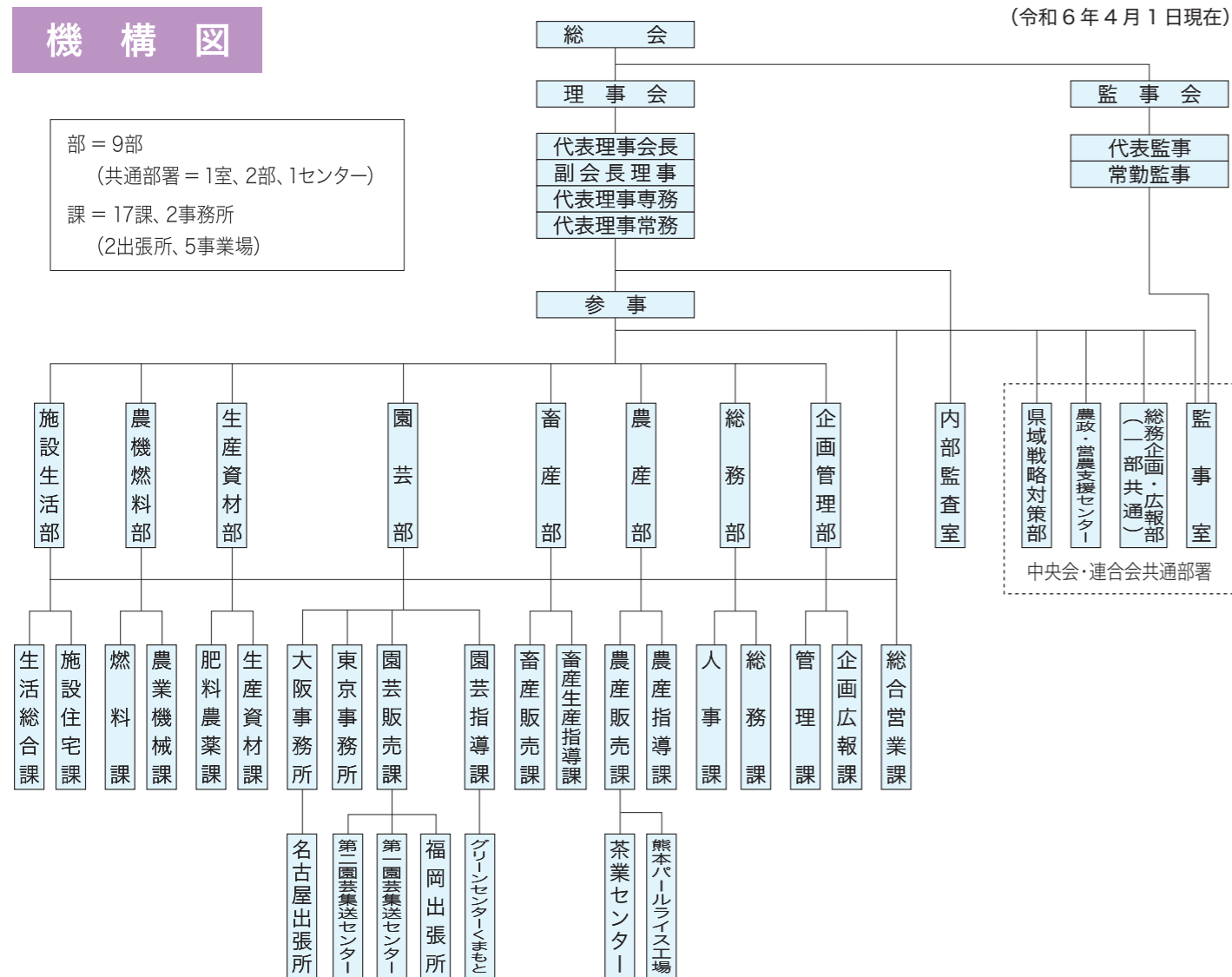
- 事業開始/昭和26年4月1日
- 会員数/18
(うち連合会・専門農協5)
- 出資金/40億1,669万円
- 役員/理事12名
監事4名
- 職員数/237名
- JA熊本経済連グループ子会社等7社
 - ・(株)エコーブ熊本
 - ・熊本くみあい運輸(株)
 - ・ユーユーフーズ(株)
 - ・熊本パールライス(株)
 - ・熊本クミアイプロパン(株)
 - ・(株)熊本畜産流通センター
 - ・(株)熊本蛋白ミール公社

令和6年度基本戦略

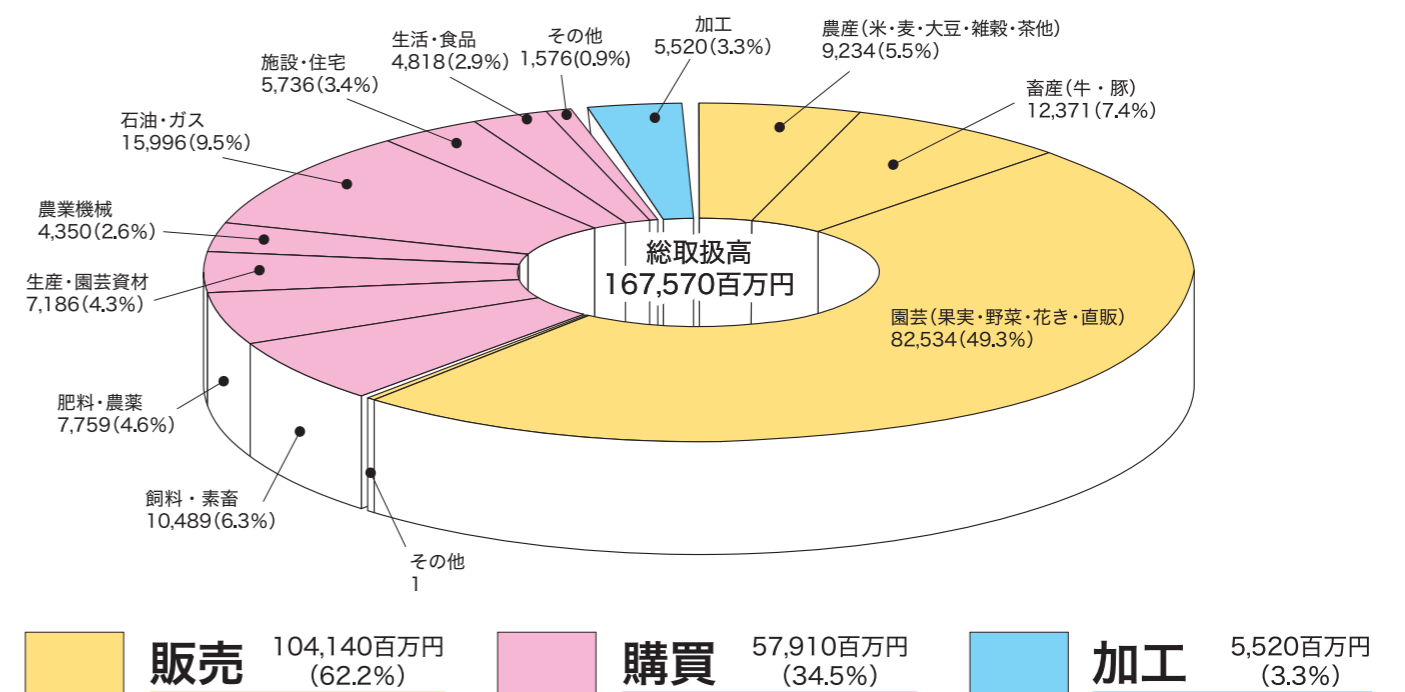
～持続可能な農業を目指して～ 未来に繋げる自己改革

- 生産基盤の拡大と県産農畜産物の販売力発揮**
品目別ブランド戦略にもとづく県産農畜産物販売力の発揮に取り組みます。青果物コントロールセンターの機能充実とスケールメリットを活かした販売強化に取り組みます。実需者ニーズに応じた品目提案と契約的取引の拡大に取り組みます。県営営農指導体制の構築による収量・品質の向上と産地間品質基準の統一に取り組みます。畜産の新たな市場開拓と安定継続出荷によるブランド力向上に取り組みます。多様な販売チャネルへ対応した総合営業の実践に取り組みます。
- 生産・流通コストの低減と事業競争力の強化**
環境に配慮した商品の開発やPBブランド、低コスト資材の普及・拡大に取り組みます。銘柄集約や全農・他県と連携した共同仕入れの実践等によるスケールメリットの最大化に取り組みます。ICT等の先端技術を活用した、省力化・効率化に向けたスマート農業の提案に取り組みます。肥料農業の満車直行、飼料バラ直送率の向上など物流効率化による価格の低減に取り組みます。トラック輸送問題へ対応した物流体制の機能強化と集出荷施設の整備に取り組みます。県域JAに向けた拠点型事業マスタープランの検証・実践に取り組みます。地域のライフライン店舗(生活・SS)の充実と宅配事業の強化に取り組みます。
- 経済連グループ経営基盤の強化**
部門横断プロジェクトを設置した課題解決に取り組みます。自己改革実践サイクルの確立に取り組みます。子会社の経営基盤強化に取り組みます。リスク管理の徹底とコンプライアンス態勢の強化に取り組みます。マスメディア、インターネット・SNSを活用した情報発信の強化に取り組みます。「みどりの食料システム戦略」に対応した環境調和型農業の推進に取り組みます。優秀な人材の確保と育成、デジタル技術の活用による業務効率化に取り組みます。
- 県域JAへの取り組み**
JA・関係団体と連携した検討・協議に取り組みます。

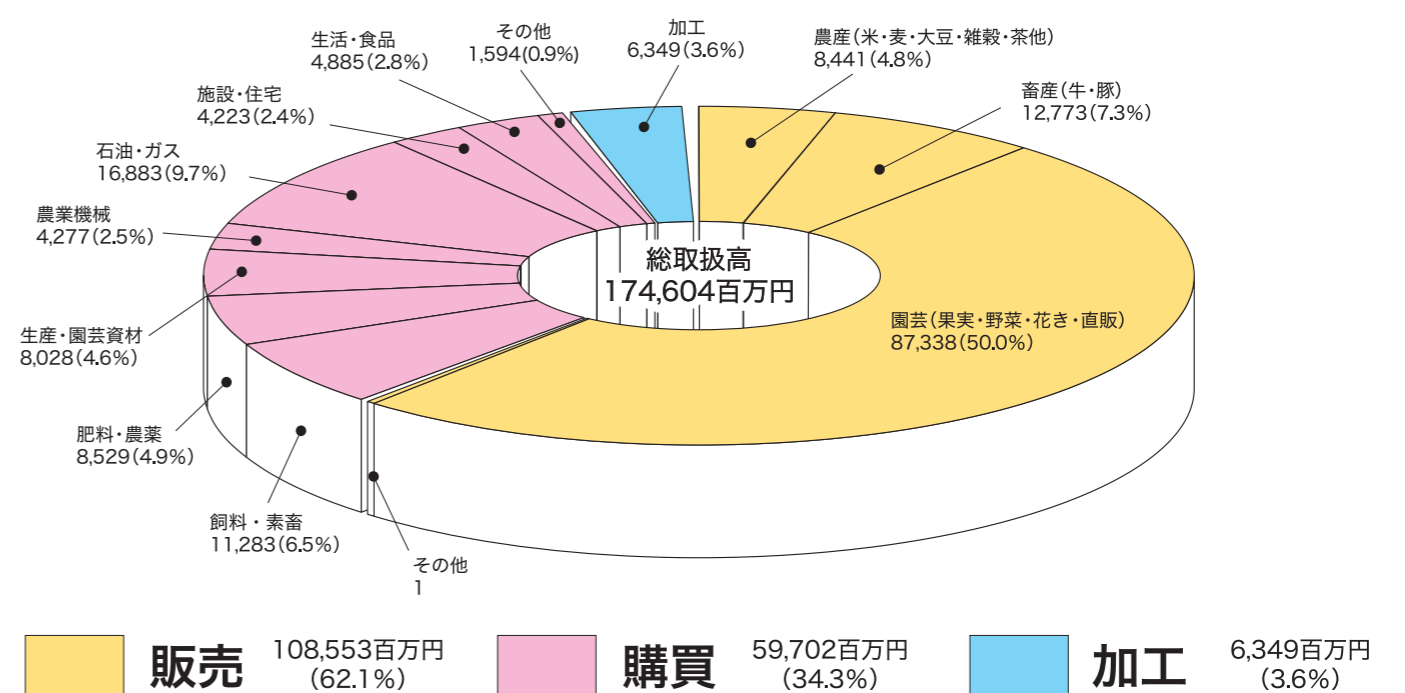
機構図



令和6年度計画品目別内訳 (単位: 百万円)



令和5年度実績品目別内訳 (単位: 百万円)



JAグループ熊本
くまもと農畜産物統一ブランドマーク



水の恵みと大地の香り

コンセプトは大自然の土のかおりです。

「KUMAMOTO」の
ロゴをデザイン化。

農夫・婦(緑)が丹精込めた、パリエーションに富んだ「くまもと農畜産物」を抽象的デザインで表現しました。色は高級感と誠実さをイメージさせる緑と黒の2色としました。

熊本県経済農業協同組合連合会

〒860-8528
熊本市中央区南千反畑町3番1号
TEL:096(328)1108
FAX:096(326)0525
<https://www.jakk.or.jp/>